

横浜子育てサポートシステム提供会員・両方会員各位

平成26年1月吉日

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会
事務局長 藤沼 純一郎

横浜子育てサポートシステム事業における安全対策の徹底について（依頼）

日頃から、横浜子育てサポートシステム事業にご協力頂きありがとうございます。

先般、利用会員の子どもが提供会員宅で異物を誤飲（食物以外の物を誤って口から摂取すること）し、医療機関での異物除去の処置を要する事故が、事前打合せ中に発生しました。異物の誤飲は、窒息や気道および消化管の損傷、中毒等の致命的な症状を引き起こす危険性がありますが、大人が配慮することで確実に予防できる事故です。

つきましては、会員の皆様におかれましては、事前打合せ中及び援助活動中の安全対策について十分にご配慮下さいますようお願い申し上げます。

援助活動に関わる安全対策について

事前打合せ

- ・事前打合せを行う前に、提供・両方会員ご自身で、提供・両方会員予定者研修で配布している事故予防チェックリストやリーフレット、会員の手引き等を活用しながら、預かる場所の安全チェックを行い、危険な物は子どもの目に触れない場所や手の届かない場所に移動させてください。
- ・事前打合せでは、預かる子どもの危険な行動を予想できるように、利用会員から、子どもの情報（何でも口に入れる、もう少しで歩き出しそうである等）を聞き取り、改めて、利用会員と一緒に安全チェックを行ってください。

援助活動前

- ・預かる直前に、再度、預かる場所の安全チェックを行ってください。
- ・活動中に事故があった場合でも慌てることがないように、活動前に、事故対応マニュアルをわかりやすいところに用意しておき、緊急連絡先を確認してください。

援助活動中

- ・事前に安全チェックや環境整備を行っていても、子どもは好奇心が強く、思わぬ行動を取ることがあるものです。子どもに危険が無いが、十分注意を払ってください。

万一事故があった場合

- ・万一事故が起こった場合には、子どもと提供会員の安全確保を優先してください。
- ・事故対応マニュアルを参考に、速やかに必要な行動を取って下さい。

（裏面あり）

【参考1】 子どもの誤飲事故、中毒事故に関する情報

対応のポイント

- ・事故防止や対応方法については、添付資料「子どもの誤飲事故の防止」を確認して下さい。
- ・どのように対応したらよいか迷ったときは、医療機関や中毒事故相談窓口等に相談してください。
- ・異物を誤飲したことが確実でない場合にも、誤飲の有無を確認するために受診をすることが必要です。
- ・異物を誤飲したことが確実な場合、誤飲したものと同じものを医療機関に持参するか、内容や種類を報告して下さい。

神奈川県医師会中毒情報相談室 平成 24 年度相談受付件数

(神奈川県医師会中毒情報相談室ホームページから引用)

<平成 24 年度>

	起因物質	件数
1	医薬品	685 件
2	化粧品	347 件
3	タバコ類	326 件
4	洗剤類	218 件
5	文具類	163 件

	起因物質	件数
6	乾燥剤	151 件
7	漂白剤	131 件
8	殺虫剤	111 件
9	電池	86 件
10	芳香剤、脱臭・消臭剤	75 件

中毒事故に関する相談窓口

(財)日本中毒情報センター

つくば中毒 110 番 電話 029 - 852 - 9999 (9 時 ~ 21 時 365 日対応)

大阪中毒 110 番 電話 072 - 727 - 2499 (24 時間 365 日対応)

化学物質(たばこ、家庭用品)、医薬品、動植物の毒などによって起こる急性の中毒について情報提供、相談が行われています。異物誤飲(小石、ビー玉など)、食中毒、慢性の中毒、常用量での医薬品の副作用は受け付けていません。

【参考2】 活動中に発生したその他の事故について

転落や転倒による打撲・切り傷などの事故も発生しています。重大な事故につながる可能性がありますので、併せて安全対策へのご配慮をお願いいたします。

事故の例

- ・おもちゃの乗り物に乗っているとき、バランスを崩してガラスにぶつかり顔を切った。
- ・遊具の上から地面をのぞきこんだところ、落下して頭を打った。
- ・乗り物を追いかけて柱にぶつかり、頭を打った。
- ・自転車の後部座席に乗っていたところ、後輪に足を巻き込まれてねんざした。
- ・エレベーターの扉に手を引き込まれ、出血した。

電話：045 - 201 - 2060

添付資料：

FAX：045 - 201 - 1620

横浜子育てサポートシステム 事故対応マニュアル

Eメール：kosodate@yokohamashakyo.jp

子どもの誤飲事故の防止(消費者庁ホームページ掲載チラシ)